

久美高だより

第8号

発行 平成26年2月

京都府立久美浜高等学校

住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地

電話 0772-82-0069

暗唱コンテスト 英語科レシテーショングランプリ開催

レシテーショングランプリも今年で5回目を迎えました。コミュニケーション英語Ⅰや英語Ⅱの授業で全員が課題に取り組み、代表者が選ばれ、3年生は1月21日、1・2年生は2月7日に発表を行いました。

各学年の結果は下記のとおりです。

- [1年生の部]
- 1位 橋本 ありま
 - 2位 塩西 悠菜
 - 3位 村野 武広
 - 4位 森野 美桜
 - 5位 松井 魁 / 浦野 亮太

「まさか本当に優勝できるとは思っていませんでした。rとlの発音がとても難しかったです。順番を待っているときが一番緊張していました。いろいろありましたが楽しかったです。」



初めての大会ということもありましたが、日頃の練習の成果を発揮し、みんな立派な発表ができました。来年度以降もさらに質の高いものにしてほしいと思います。

- [2年生の部]
- 1位 松本 圭祐
 - 2位 坂戸 魁
 - 3位 二瀬 麻実
 - 4位 和田 綾乃
 - 5位 武野 勇大

「今回のレシテーションで優勝できて本当にうれしかったです。去年はステージの前に立つと頭が真っ白になり、とてもやさしかったです。でも、それがバネになり練習も積んで見事優勝できました。ありがとうございました。」



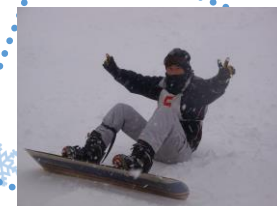
昨年度に経験していた生徒もいましたが、初めて出場する生徒も、一生懸命に発表を行い、上位と下位の差があまりなく、誰が1位になるかも予想がつけにくいほど僅差でした。

- [3年生の部]
- 1位 今井 美奈
 - 2位 安達 千夏
 - 3位 松本 早紀
 - 4位 北山 純
 - 5位 柴野 梨花

「今回、優勝することができて、心から嬉しく思っています。幾度も繰り返し練習していた中で、先生にアドバイスを頂くこともありました。去年よりスキルアップすることを目標に取り組み、自分としてそれを達成できたと感じ、満足しています。」



短い取組期間でしたが、3回目ということもあり、発表する側、聞く側ともにいい雰囲気を作り上げて、大会を盛り上げてくれました。



1年生スキー・スノーボード実習

2月4日(火)、スキー・スノーボード実習を「アップかなべスキー場」で実施しました。スキー・スノーボード実習は今年で42回目、またスノーボードを取り入れてからは16回目を迎える久美浜高校伝統の行事で、指導に際しては、本校教員以外に本校卒業生を中心とした7名のインストラクターにお世話になりました。

今年は、前日から雪が降り積もり、当日も雪が降り続ける厳しい条件でしたが、生徒達は悪天候をものともせず、一生懸命に実習に取り組みました。

初めてスキーやスノーボードを体験する生徒も多かったのですが、講師の先生から、板の装着、止まり方など安全に滑るための基本からリズムカルなターンまで、丁寧な指導を受け、1日の実習とは思えないくらい上達しました。

最初は「行きたくない」「出来るか心配」といった不安な声も聞こえていましたが、終わる頃には、「もう少し滑りたい」「また滑りに来たい」と充実した1日を過ごすことが出来ました。



生産科学系列の取組

他国の文化に刺激を受ける ～京都精華大学 出前授業～



2月18日(火)、2年生の「環境科学」選択講座では、京都精華大学 人文学部 総合人文学科(環境未来コース)教授 板倉 豊 先生より「イギリスの先進的自然エネルギー研究センター(CAT)における取組の数々」のテーマで講演を受けました。先生のウェールズ(英国)での研究活動・体験を元に、コンビニで電力会社を選択して電気が購入できることや水力を使ったケーブルカー、排せつ物の有効利用、様々な発電装置など、大変興味深いお話を聞かせていただきました。

生徒達は数多くのスライドに見入り、他国の文化や生活、環境問題に耳を傾けていました。その後、地球デザインスクールの野木俊宏さん(本校卒業生)、京都精華大学3回生の奥田さん、竹本さんの助言を受けながら、グループディスカッションを行い、講義の振り返りやまとめを行いました。この行事は毎年2月に実施しており、今回で8年目となりました。

廃材利用でエコ製品づくり ～小学校へ出前授業演習～



I. 牛乳パックからの紙すき(2年生「環境科学」)

1月21日(火)、牛乳パックを利用したハガキづくり(リサイクル体験)を行いました。1週間前から牛乳パックの裏表のフィルムを丁寧にはがし、水に浸けておいたものをミキサーにかけ、洗たく糊を加えてパルプ液としました。

パルプ液をよく混ぜて均等にすきすきでよく水を切ってアイロンがけをしました。

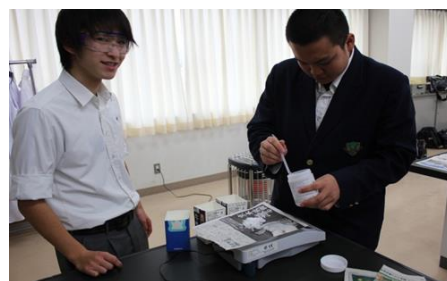
生徒はみんな初めての体験でしたが、1人4～5枚のオリジナルハガキを作成しました。

II. 廃油石けんづくり(2年生「環境科学」)

1月28日(火)、天ぷら使用後の廃油を使用した、固形の石けんづくりを行いました。

牛乳パックに入れた水酸化ナトリウム(NaOH)を水でよく溶かし、その後、廃油(天ぷら使用後)を静かに注ぎ、しぶきやはねを上げないように気をつけながら約30分間、割り箸で攪拌しました。約3週間で固形石けんになります。

天ぷら使用後の廃油、使用済みの牛乳パック、ペットボトル、割り箸など使用器具や材料も全てリユース(再使用)・リサイクル(再生利用)を心がけました。



このほか、3年生選択「食品製造」では生地からのピザの製造など、学習の成果を活かした数々の出前授業を予定しています。ひとに教えるためには、予習と復習を重ねて完全に理解することが求められるため、生徒はみな真剣に取り組んでいます。



クラブ活動

サッカー部 第9回京丹後市オープンフットサル大会に出場

1月19日(日)網野体育センターで行われた、京丹後市オープンフットサル大会に出場しました。与謝野町、宮津市、京丹後市から中学校、高校、社会人の20チームの参加があり、午前中は4チーム5ブロックに分かれてリーグ戦を行い、久美浜高校サッカー部はグループ2位になり、午後の順位決定、交流戦は1勝1敗で終わりました。

1日に5試合というハードな日程の中、フットサル大会に出場するのは初めての生徒が大半で、緊張や疲労があり得点と失点が変わらない試合が多くなりましたが、どの試合も最後まで勝ちを諦めずにボールを追いかけました。

冬季は、グラウンドが使えない状況のなか、日々の練習を体育館で行うことも多くあります。体育館での練習は個々の技術の向上を図るのにも向いており、フットサル大会への出場は、大きなモチベーションのアップにつながりました。



陸上競技部 中学生との合同練習会 継続中

1月18日(土)、2月8日(土)に、本校において、久美浜高校と久美浜中学校の陸上競技部が合同練習会(今年度12月に引き続き3・4回目)を行いました。この取組は、中・高の交流を図り、お互いが刺激し合い、より専門的な指導を行うことを目的に2年前から行っています。

本校のグラウンドや体育館で一緒にストレッチなど動きづくりをしたあと、①短距離・跳躍 ②投てき ③中・長距離の3つの部門に分かれ、各日とも総勢30名が約2時間半、汗を流しました。2月はあいにく雪の悪天候でしたが、体育館で全体の動きづくりのあと、ミニハードルを使用したトレーニングや雪を使用したトレーニング、雪の中のペース走などで、心技体を磨きました。



合同練習会やクラブ指導の出前は、他のクラブでも可能ですので、お気軽にお問合せください。(久美浜高校 82-0069)

ESS

“English Only!(しゃべるのは英語だけ!)” 交流会で会話力UP!

1月29日(水)、網野高校 ESS との新年の交流会を行いました。

本校 ESS から5名、網野高校 ESS から10名の生徒が参加しました。ALT の Samantha(サマンサ)先生に習い、アメリカンフードのミートパイとピーナッツバタークッキーを作りました。日本ではあまりなじみのないハーブやスパイスの味に舌鼓を打ちました。料理の用語はなかなか難しいですが、“English Only!(しゃべるのは英語だけ!)”というルールを守り、終始 英語での会話に努めました。



京都府立久美浜高等学校 検索

くわしくは、ホームページをご覧ください。